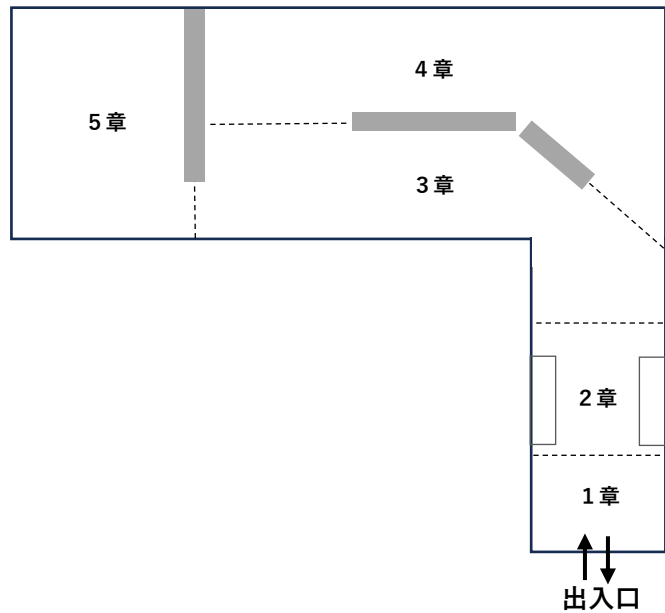


出品目録

【会場MAP】



会期：2025年4月26日(土)～7月13日(日)

※第5章は6月1日(日)から公開

会場：岐阜県美術館 展示室2

主催：岐阜県美術館

協力：フォンフロワ修道院(ナルボンヌ/フランス)

観覧料：無料

*オディロン・ルドン作品は全て岐阜県美術館蔵

作者 (生年-没年)

作品名・資料名

制作年

素材技法

1. つなぐ人日比野克彦—ルドンゆかりの地を訪ねて

ルドンのアトリエ

ペイルルバード

フォンフロワ修道院

フォンフロワ修道院からパリに戻るTGVでのアイデア

2. ルドンとわたし

オディロン・ルドン	(1840-1916)	『エドガー・ポーに』表紙＝扉絵	1882	リトグラフ/紙
		『エドガー・ポーに』V. 諸存在を導く息吹は球の中にもある	1882	リトグラフ/紙
		『ゴヤ頌』I. 夢のなかで私は空に神秘の顔を見た	1885	リトグラフ/紙
		『夜』IV. キマイラはあらゆるものを恐ろしそうに見つめた	1886	リトグラフ/紙
		『陪審員』V. 眼に見えぬ世界は存在しないのか.....	1887	リトグラフ/紙
		『悪の華』表紙＝扉絵	1890	リトグラフ/紙
		『悪の華』VIII. 章末の挿絵	1890	リトグラフ/紙
		『夢想(わが友アルマン・クラヴォーの思い出に)』I. ...それは一枚の帳、ひとつの刻印であつた.....	1891	リトグラフ/紙
		『幽霊屋敷』表紙＝扉絵	1896	リトグラフ/紙
		『幽霊屋敷』IV. 十中八九それは私のと同様に肉と血をもつ手であつた	1896	リトグラフ/紙
		『聖アントワヌの誘惑』第一集 表紙＝扉絵	1888	リトグラフ/紙
		『聖アントワヌの誘惑』第一集 IX. いたるところで瞳が燃える	1888	リトグラフ/紙
		『ギュスターヴ・フロベールに』(『聖アントワヌの誘惑』第二集) 表紙＝扉絵	1889	リトグラフ/紙
		『ギュスターヴ・フロベールに』(『聖アントワヌの誘惑』第二集) IV. 聖アントワヌ：どこかに始原的な形象があるはずだ。その身体は映像にすぎないのだ	1889	リトグラフ/紙
		眼をとじて	1890	リトグラフ/紙
		パルジファル	1892	リトグラフ/紙
		スキヤポデス	1892	リトグラフ/紙
		『聖アントワヌの誘惑』第三集XIII. ...頭を持たない眼が軟体動物のように漂っていた	1896	リトグラフ/紙
		『聖ヨハネ黙示録』表紙＝扉絵	1899	リトグラフ/紙
		『聖ヨハネ黙示録』X. 彼らを惑わしたる悪魔は火と硫黄との池に投げ入れられたり。ここは獣も偽預言者もまたいる所にして	1899	リトグラフ/紙

作者	(生年-没年)	作品名・資料名	制作年	素材技法
3. フォンフロワド・プロジェクト				
オディロン・ルドン	(1840-1916)	スケッチ	1880頃	エッチング/紙
		『聖アントワーヌの誘惑』第三集 XXII. ...革袋のように丸い、海の獣たち 弓を持つケンタウロス	1896	リトグラフ/紙 油彩/画布
日比野 克彦	(1958-	) 設計図	2024	ペン/発砲パネル
		フォンフロワド修道院活動写真・映像	2024	
		彷徨う時間は再び巡り合うことはできない大切な時間。	2024	水彩、パステル/紙
		ここがあら側への入り口になるので挨拶をしておこう。	2024	水彩/紙
		自意識が見えるので、自意識を消す練習をしましょう。	2024	水彩/紙
		ルドンさんの記憶が身体にある内に木の上から光の元に繋がる坑道の入口を探す。	2024	パステル/紙
		恐る恐る窓の外に出てみる。	2024	水彩、パステル/紙
		木は外に慣れているからなあ	2024	水彩/紙
		窓の外に出てから15分後の木を見ている私はこんな気持ち。	2024	パステル/紙
		外気との体温調整が出来ないから絵を描いて調整する。	2024	パステル、水彩/紙
		万有のエネルギーはいつもあり	2024	パステル、墨汁/紙
		木が支えている先の全てを	2024	パステル/紙
		手が心を案内をしてみる	2024	パステル、水彩/紙
		色が先にある。そこから境が形になる。	2024	パステル、水彩/紙
		光になりそこねると何になるのかを追求しているチームがいる。	2024	水彩/紙
		そのチームは互いのことを意識すると現れてくる。	2024	水彩/紙
		坑道の記憶があります。		
		ふるわせるとつたわる。	2024	水彩/紙
		風と私でケモノ道を歩く先の行き先	2024	水彩/紙
		風が吹いて草木のように手が動く	2024	水彩/紙
		光の正体を突き止める	2024	水彩/紙
		湿度が手の甲に立ち寄ってきたので、しばらく観察をしてみる。	2024	パステル、水彩/紙
		ゆきすぎていく またゆきすぎていく。	2024	水彩/紙
		光が軟着陸したところには花がある。	2024	水彩/紙
		屋根より高い木が現れた時私はそこにいた。	2024	クレヨン、VRゴーグル/紙
		この先には行けない...この先はない。	2024	クレヨン、VRゴーグル/紙
		捻れる時空間は現実に私の中にあった。	2024	クレヨン、VRゴーグル/紙
		回廊は右回り回廊は左回り	2024	クレヨン、VRゴーグル/紙
		ルドンの時とあの山は変わらない	2024	クレヨン、VRゴーグル/紙
		外の中の内と内の中の外の境がある所から見た風景	2024	クレヨン、VRゴーグル/紙
		私の目前に突然巨大な壁画が宙に浮かびながら現れた。	2024	クレヨン、VRゴーグル/紙
		同じ館で7日間夜を過ごすとは身体にはその館のアクが溜まる。	2024	墨、パステル/紙
		身体に溜まった館のアクは館から出ると消えていく。	2024	墨、パステル/紙
		身体には履歴が残っていた。	2024	墨、パステル/紙
		館には身体履歴が残る。	2024	墨、パステル/紙
		読み取り不可という信号が記されていた。	2024	墨、パステル/紙
		宇宙は花瓶なのかもしれない。	2024	墨、パステル/紙
		今日まで寝させていただきました。	2024	水彩/紙
		今日まで覗かせていただきました。	2024	水彩/紙
		私の部屋の扉を開けるまでは、私の部屋の空気は昨日までの私の記憶が漂っている。	2024	水彩/紙
		私の部屋の扉を開けると100年前の館の記憶が忍びこんでくる。	2024	水彩/紙
		私の部屋の先の館の扉を開けると1000年前の團圞の記憶が滲んでくる。	2024	水彩/紙
		フォンフロワドの花		
		フォンフロワドに滞在していた時に使っていたスケッチブック		

4. 脳はダメしても⇔身体はダメせない

オディロン・ルドン	(1840-1916)	樹	1892	リトグラフ/紙
		天上の芸術	1894	リトグラフ/紙
		『聖アントワヌの誘惑』第三集 IX. ...私は孤独のうちに沈んだ。私はうしろの木に住んでいたのだ	1896	リトグラフ/紙
		『聖ヨハネ黙示録』VIII. われまた、ひとりの御使の底なきところの鍵と大いなる鎖とを手に持ちて天より降るを見たり	1899	リトグラフ/紙
		『聖アントワヌの誘惑』第一集 I. ...はじめに水溜り、つづいて娼婦、とある寺院の一隅、兵士の姿、たけり立つ二頭の白馬にひかれた車	1888	リトグラフ/紙
		翼ある馬	1894	リトグラフ/紙
		『聖アントワヌの誘惑』第三集 XVII. 彼はまっさかさまに深淵におちてゆく	1896	リトグラフ/紙

日比野 克彦	(1958-	) 脳はダメしても⇔身体はダメせない # 01	2024	アクリル絵具、顔彩、パステル、VRゴーグル/ボール紙
		「こんにちはルドンさん」私のふるさと岐阜でフォンフロワドに住むファイエさんに迎えられとるルドンさんの昼の夢を目をあげながら見ました。	2024	アクリル絵具、顔彩、パステル、木炭、VRゴーグル/紙
		「こんばんはルドンさん」私のふるさと岐阜でフォンフロワドに住むファイエさんに迎えられとるルドンさんの夜の夢を目をあげながら見ました。	2024	アクリル絵具、顔彩、パステル、木炭、VRゴーグル/紙
		「日比野克彦ライブペインティング avec VRルドン 脳はダメしても⇔身体はダメされない # 03」記録映像	2024	

5. 絵が生まれる場所

日比野 克彦	(1958-	) ルドンが昼を描いた部屋で生まれた絵に118年後の8月31日になまえをつけよう。	2025	パステル、顔彩、VRゴーグル/紙
		ルドンが夜を描いた部屋で生まれた絵に118年後の4月20日になまえをつけよう。	2025	パステル、顔彩、墨汁、VRゴーグル/紙
		ひとつの夜からふたつの昼が育ちます。	2025	パステル/紙
		色がカーブを曲る時、擦れる適正速度が形になるという自然現象。	2025	パステル/紙
		光は色を産み出してくれる為にあることに右手が反応する。	2025	パステル/紙
		夜が明ける前に帰ります。	2025	パステル、墨汁/紙
		陽が暮れるまでは出かけています。	2025	パステル/紙